Engineer プラットフォーム

すべての静的検査ルールをエラーに設定

Python静的検査の全ルールをエラーとして有効にし、1,815件の指摘を0件まで解消。少数の例外には理由を書き、うち2件はコメントだけでなく検査によって根拠を守った。

9月 2026

1,815

0件になるまで解消した静的検査の指摘

状況. 多くのプロジェクトは静的検査の快適な一部だけを有効にし、設定当日に静かだった規則を選ぶ。その設定は守る基準でなく既存の癖の記録になり、無効な各規則は、将来も知らされない不具合の種類になる。

課題. 既定を逆転し、すべてをエラーで有効にして、再び無効にする交渉でなく、指摘を0まで解消する必要があった。

行動. 全規則の初回で1,815件が出た。ファイルでなく分類別に処理した。未使用引数や組み込み名の隠蔽は雑音でも、セキュリティ、可変既定値、例外処理は実際の動作を指していた。整形と検査の矛盾や、意図的な設計と反する規則など、本当の不適合には少数の例外を設け、規則の要求と別方式の理由をその場所へ記した。2例はコメントより進め、対象性質を検証する試験で例外が静かに広がらないようにした。型検査も別の、より厳しい基準で並行実行し、書き方でなく値の実体に関する、静的検査には見えない不具合を発見した。

結果. 全力の静的検査が指摘0で動き、逸脱はその行で文書化されるようになった。最厳格設定には対応する価値のない指摘も実際にあり、その判断を一度でなく1,815回する必要があるという費用も名指しした。

この経験をお客様のプロジェクトに

「すべての静的検査ルールをエラーに設定」を、お客様の組織の似た課題を考える出発点にしてください。この実績を支えたサービスを、お客様のプロジェクトにも提供できます。 変更を検証し、リリースし、元に戻せる仕組みを整え、金曜の深夜ではなく火曜の午後にお客様へ届けられるようにします。

サービスを見る お問い合わせ →

結果の背景を確かめる

この事例の状況、判断、結果をご覧ください。どの部分がお客様の制約の下でも生かせるか、どこに別の方法が必要かをご相談いただけます。 すべての静的検査ルールをエラーに設定 — 1,815 0件になるまで解消した静的検査の指摘

サービスを見る お問い合わせ →

すべての警告を本当のエラーとして扱う準備はできていますか？

納品を担当するエンジニアに、プロジェクトについてご相談ください。着手前に、業務範囲、価格の算定方法、引き継ぎ内容を書面で合意します。

担当した役割：Pythonエンジニア。 関連する分野： DevOps, 自動化・CI/CD, テスト・品質保証, Python および 文書作成. こちらのサービスも得意としています バックエンド・API開発, DevOps・CI/CD自動化 および 技術面の統率・コンサルティング.

お問い合わせ サービスを見る

より多くの実績の **一つです** — そのすべてをこのサイトで公開しています。

どの項目も、状況、課題、実施内容、変化という同じ構成で記載しています。

すべての実績を見る

必要な改善を定める

デプロイの流れ、運用上のリスク、緊急対応の担当者をお知らせください。検査、復旧手段、明確な責任の所在を伴う変更の範囲を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

すべての警告を本当のエラーとして扱う準備はできていますか？

「すべての静的検査ルールをエラーに設定」の判断の背景についてお尋ねください。仕事内容を説明し、お客様のプロジェクトを検討できる担当者が対応します。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://platform.engineer.company/ja/portfolio/enabled-every-linter-rule-as-an-error/